

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年9月25日(2008.9.25)

【公表番号】特表2008-521663(P2008-521663A)

【公表日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【年通号数】公開・登録公報2008-025

【出願番号】特願2007-544589(P2007-544589)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/30 B

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

a) スチレン／ブタジエン／スチレンブロックコポリマーを含む内層であって、第1の面及び第2の面を含む前記内層；および

b) 各々がオレフィンポリマーを含む第1および第2外層であって、オレフィンポリマーがエチレン／オレフィンコポリマー、エチレン／アクリル酸アルキルコポリマー、エチレン／アクリル酸コポリマー、ブチレンホモポリマーおよびブチレンコポリマー、多成分エチレン／-オレフィン相互侵入網目樹脂、高密度ポリエチレン、高密度ポリエチレンとエチレン／酢酸ビニルコポリマーとの混合物、および高密度ポリエチレンと低密度ポリエチレンとの混合物からなる群より選択される前記第1および第2外層；

を含む共押出3層固相延伸熱収縮性フィルムであって、

i) 縦方向および横方向の少なくとも1つにおける240°Fでの40%から80%の自由収縮率(ASTM D 2732)；および

ii) 縦方向および横方向の少なくとも1つにおける70g/milから300g/milのエルメンドルフ引裂強さ(ASTM D 1922-03)；

を有し、

前記第1外層は前記内層の前記第1の面に直接付着し、

前記第2外層は前記内層の前記第2の面に直接付着し、

スチレン／ブタジエン／スチレンブロックコポリマーを含む前記内層はフィルム全厚の1%から15%を占める前記フィルム。

【請求項2】

a) スチレン／ブタジエン／スチレンブロックコポリマーを含む内層；

b) 4.0未満のメルトイントインデックスを有するエチレンコポリマーを各々が含む第1および第2中間層であって、4.0未満のメルトイントインデックスを有する前記エチレンコポリマーは0.916g/cm³未満の密度を有するエチレン／-オレフィンコポリマー、エチレン／酢酸ビニルコポリマー、エチレン／プロピレン／ジエンターポリマー、非常に低い密度のポリエチレン、非常に低い密度のポリエチレンとエチレン／酢酸ビニルコポリマーとの混合物、および多成分エチレン／-オレフィン相互侵入網目樹脂からなる群より選択される前記第1および第2中間層；および

c) 各々がオレフィンポリマーを含む第1および第2外層

を含む共押出多層固相延伸熱収縮性フィルムであって、

i) 縦方向および横方向の少なくとも 1 つにおける 240 ° F での 40 % から 80 % の自由収縮率 (ASTM D 2732) ; および

i i) 縦方向および横方向の少なくとも 1 つにおける 70 g / mil から 300 g / mil のエルメンドルフ引裂強さ (ASTM D 1922 - 03) ;

を有し、

スチレン / ブタジエン / スチレンブロックコポリマーを含む前記内層はフィルム全厚の 1 から 15 % を占める前記フィルム。

【請求項 3】

a) 4 . 0 未満のメルトインデックスを有するエチレンコポリマーを含む内層であって、4 . 0 未満のメルトインデックスを有する前記エチレンコポリマーは 0 . 916 g / cm³ 未満の密度を有するエチレン / - オレフィンコポリマー、エチレン / 酢酸ビニルコポリマー、エチレン / プロピレン / ジエンターポリマー、非常に低い密度のポリエチレン、非常に低い密度のポリエチレンとエチレン / 酢酸ビニルコポリマーとの混合物、および

多成分エチレン / - オレフィン相互侵入網目樹脂からなる群より選択される前記内層；

b) 各々がスチレン / ブタジエン / スチレンブロックコポリマーを含む第 1 および第 2 中間層； および

c) 各々がオレフィンポリマーを含む第 1 および第 2 外層；

を含む共押出多層固相延伸熱収縮性フィルムであって、

i) 縦方向および横方向の少なくとも 1 つにおける 240 ° F での 40 % から 80 % の自由収縮率 (ASTM D 2732) ; および

i i) 縦方向および横方向の少なくとも 1 つにおける 70 g / mil から 300 g / mil のエルメンドルフ引裂強さ (ASTM D 1922 - 03) ;

を有し、

スチレン / ブタジエン / スチレンブロックコポリマーを含む前記第 1 および第 2 中間層は合わせてフィルム全厚の 1 から 15 % を占める前記フィルム。

【請求項 4】

スチレン / ブタジエン / スチレンブロックコポリマーが、200 / 5 . 00 kg で 2 から 12 g / 10 分のメルトマスフローインデックスを有する、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のフィルム。

【請求項 5】

スチレン / ブタジエン / スチレンブロックコポリマーを含む層が、フィルム全厚の 5 から 15 % を占める、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のフィルム。

【請求項 6】

スチレン / ブタジエン / スチレンブロックコポリマーが、コポリマーの 50 重量 % から 90 重量 % のスチレンを含む、請求項 1 から 3 のいずれか 1 項に記載のフィルム。

【請求項 7】

第 1 および第 2 外層が、各々、エチレン / オレフィンコポリマー、エチレン / 酢酸ビニルコポリマー、エチレン / アクリル酸アルキルコポリマー、エチレン / アクリル酸コポリマー、イオノマー、プロピレンポリマーおよびコポリマー、ブチレンポリマーおよびコポリマー、多成分エチレン / - オレフィン相互侵入網目樹脂、プロピレンホモポリマーとプロピレン / エチレンコポリマーとの混合物、高密度ポリエチレン、高密度ポリエチレンとエチレン / 酢酸ビニルコポリマーとの混合物、および高密度ポリエチレンと低密度ポリエチレンとの混合物から選択されるオレフィンポリマーを含む、請求項 2 又は 3 に記載のフィルム。